

最優秀賞

第24回 ふるさとイベント大賞 総務大臣表彰

よさこい祭り

土佐の夏を彩る本家・高知の「よさこい祭り」は、毎年8月9日の前夜祭を皮切りに、10、11日の本番、12日の全国大会・後夜祭と4日にわたり開催されます。

土佐わらべ歌などをヒントに作曲された「よさこい鳴子踊り」の楽曲にて、鳴子を鳴らしながら街頭で踊ります。趣向を凝らした地方車、オリジナルの楽曲、さらびやかな衣装、鳴子を活かした振り付け、踊り子の熱い情熱とはじける笑顔は見る者の心を動かします。

よさこい祭りは、高知商工会議所の発案により昭和29年に戦災と昭和の南海地震からの復興、市民の健康と繁栄、そして商店街の振興を目的として21チーム、750人の踊り子で始まりました。令和元年で66回目を数え、国内外から参加した約200チーム、1万8000人を超える踊り子が市内16カ所の会場を「よさこい一色」に染め上げました。各競技場、演舞場は地域の商店街や町内会などが主体となって運営しており、踊り子として地元の学生や企業チームが参加するなど、地域が一体となるお祭りになっています。

また、よさこい鳴子踊りに魅せられた北海道の学生らが平成4年に始めた「YOSAKOIソーラン祭り」の成功により、各地で鳴子を持ったお祭りが数多く生まれ、時代とともに進化してきました。今では国内200カ所以上で、そして海外でも29の国や地域でよさこいは踊られています。よさこいが各地に広まった大きな要因は枠にとらわれない「自由な踊り」であるからです。自由な発想が踊りを躍動的にさせ、多様性に富ませ、その熱気や活気を見る人を感動させています。

時代や土地柄によって変わっていく「よさこい」は、各地で芽生え、根付き、文化を創造し、街おこしにつながっている素晴らしいお祭りであり、今や春夏秋冬、一年を通して日本はもとより世界のどこかで鳴子が鳴り響いています。

主催者メッセージ



日本のみならず世界中で愛される「よさこい」。その聖地として、南国土佐のよさこい祭りには国内外の約200チーム、1万8000人を超える踊り子が、商店街を中心とした市内16カ所の競技場や演舞場で鳴子を鳴らして舞い踊ります。お目当てのチームを追っかけたり、たくさんの方の会場を見比べたりするのも高知よさこいの魅力です。

よさこい祭振興会会長
(高知商工会議所会頭)

青木 章泰さん



開催DATA

自治体名	高知県高知市
自治体人口	327,751人 ※R1.12末現在の住民基本台帳人口
主催団体	よさこい祭振興会
開催回数	65回
開催日	平成30年8月9日(木)～12日(日) ※毎年 8月9日～12日
開催場所	高知市内
観客数	約110万人



評価のポイント

- 戦後の不況を吹き飛ばし、市民の健康と繁栄を祈願し、併せて夏枯れの商店街振興を促すための祭り。
- 祭りのためにつくられた土佐伝統の「よさこい鳴子踊り」の曲調に乗って、個性豊かにアレンジされて踊る。
- 全国および世界で開催されており、祭り開催地の地域振興への寄与とよさこいを通してつながり、絆の醸成への貢献度が高い。
- 経済効果は96億円にも上る。
- 小中高校の運動会に踊りを取り入れたり、運営体制を考える検討会を開催したり、よさこい祭りを未来へつなげていくための取り組みが行われている。

次回 開催日程

■開催日：令和2年8月9日（日）～13日（木）

■開催場所：高知市内

■問い合わせ先：

・団体名 よさこい祭振興会

・住所 〒780-0870 高知県高知市本町1-6-24高知商工会議所内

・電話番号 088-875-1178 ・URL <http://www.cciweb.or.jp/kochi/yosakoiweb>